

【訓練コース番号 5-07-46-133-05-0085】

介護・福祉科(実務者研修)M①

介護福祉士養成講座 9月入校 6ヵ月コース 定員24名

応募資格

雇用保険の受給資格者,又は,雇用保険の受給資格がなくてもハローワークに求職の申し込みをして,受講推薦等が受けられる方。ただし,選考に際しては,雇用保険受給資格者の方が優先されます。

訓練実施機関

社会福祉法人

ひまわり会わかまつ園

訓練会場: 峰山地区コミュニティセンター
薩摩川内市高江町1735-1

訓練期間

9月25日(木)～8年3月24日(火)

*原則として月曜～金曜

(9:10～15:50 昼休み60分)

訓練期間中の支援措置

雇用保険の規定に該当される方には,基本手当,受講手当及び通所手当が支給されます。受給資格のない方には,国の職業訓練受講給付金の申請が可能です。

選考会場・問合せ先

県立宮之城高等技術専門校

Tel: 0996-53-0207 総務課

自己研鑽,職業能力開発・再燃

訓練受講を希望される方は,あらかじめハローワークで職業相談・キャリアコンサルティングを受け,ジョブ・カードの作成をお勧めします。

受講料 **無料!!**

※ただし,テキスト代(17,700円入校時納付)と訓練生総合保険料(4,900円全員加入)は自己負担になります。

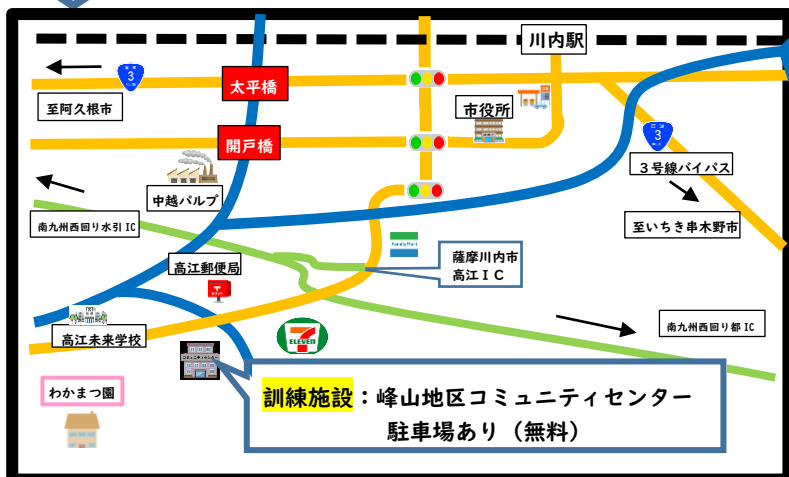
募集期間

7月18日(金)～9月1日(月)

*定員に満たない場合,中止することがあります。

選考試験

9月11日(木)9:00集合
筆記試験(国語,数学),面接



介護・福祉科（実務者研修）M①訓練カリキュラム					
訓練実施機関		社会福祉法人ひまわり会わかまつ園 Tel0996-25-2368		訓練実施場所 峰山地区コミュニティセンター 薩摩川内市高江町1735-1	
想定する就職先の職務		介護職（居宅、施設）			
訓練目標		幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力の習得。介護課程，認知症対応及び医療的ケアなどを学び，多様化する介護ニーズに対応可能な質の高い介護職員の養成を目指す。			
仕上がり像		介護現場で働くための基本知識を身につけた上で，安全な介護サービスが提供でき，実務者に必要な幅広い知識及び技能・技術を習得し，居宅・施設介護の仕事に従事できるようになる。			
訓練の内容	科目		内 容		
	学 科	人間の尊厳と自立 社会の理解Ⅰ・Ⅱ	＊人間の尊厳と自立，利用者の権利擁護 ＊介護保険制度，社会と生活のしくみ，地域共生社会の実現に向けた制度や施策，社会保険制度，障害福祉，介護実践に関連する制度		
		介護の基本Ⅰ・Ⅱ	＊介護福祉士の役割と倫理，尊厳の保持と自立に向けた介護，要介護者の生活の理解と支援，介護実践における連携・安全の確保とリスクマネジメント，介護従事者の安全		
		コミュニケーション技術 生活支援技術Ⅰ	＊家族そして利用者の機能に応じたコミュニケーション，介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション ＊生活支援とICF，ボデイカギによる介護，生活支援技術の基本と福祉用具の活用，環境整備		
		介護過程Ⅰ	＊介護過程の基礎知識・展開・チームとチームアプローチ		
		こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ	＊介護に関係したからだのしくみの基礎的理解，人間の心理，人体の構造と理解，身体の仕組み，心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント，連携等の留意点		
		発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ	＊老化に伴う心と身体の変化，人間の成長・発達，高齢期の発達課題，心理的な課題，高齢者に多い症状と疾病，支援の留意点		
		認知症の理解Ⅰ・Ⅱ	＊認知症ケアの理念，認知症による生活上の障害，認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本，医学的側面からみた認知症の理解，支援の実際，認知症ケアの地域サポート体制		
		障害の理解Ⅰ・Ⅱ	＊障害者福祉の理念，障害の特徴と生活上の障害，障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本，医学的側面からみた理解，特性に応じた支援の実際，障害者への地域サポート体制		
	実 技	医療的ケア	＊人間と社会，保健医療制度とチーム医療，安全な療養生活，清潔保持と感染予防，健康状態の把握，喀痰吸引（基礎知識・実施手順），経管栄養（基礎知識・実施手順）		
就職支援活動		＊キャリア支援，評価試験，同行援護従事者養成研修，介護職務の理解			
総訓練時間 652時間（学科：392時間，実技：260時間）					
申込み・選考・入校について			目標とする資格		
1 ハローワークへ ① 窓口で求職の申込みをする ② 受講を申し出て「入校願書」を受け取る ③ 入校願書に必要な事項を記入し，写真（縦4cm，横3cm）を貼付して提出 2 選考方法 ① 宮之城高等技術専門校で選考試験（国語・数学の筆記試験及び面接） ② 選考結果を全員に郵送，合格者には入校手続き書類及び職業訓練生総合保険用紙等同封 3 ハローワークへ ① 入校決定通知書に記載されている日時に管轄のハローワークに出向く（入校決定通知書，筆記用具，印鑑を持参） ② 職業訓練受講指示書・受講推薦通知書を交付（支援指示者は就職支援計画書） 4 入校式：峰山地区コミュニティセンター（訓練実施場所） 2-②の同封書類，3-②の交付書類を併せて提出			介護職員実務者研修（訓練修了時）		
			職業訓練受講給付金（国）		
			＊雇用保険を受給できない方でハローワークの支援指示を受けて，求職者支援訓練を受講する方が一定の支給要件を満たす場合に支給されます。		
			支給額	職業訓練受講手当	月額10万円
				通所手当	通所経路に応じた所定額
※詳しくはハローワークでお尋ねください					
○訓練終了後は，就職状況の報告が義務づけられます。（就職状況報告書の提出等） ○訓練生の就職状況把握のため，就職先やハローワークに確認を行うことがあります。					